

1 次の A、B の問いに答えなさい。

A 池の中などには小さな生物が生息しています。それらの水中の小さな生物と顕微鏡での観察について、あとの問いに答えなさい。

(1) 次の①～⑥の顕微鏡(生物用の小学校で一般的に使われている光学倒立顕微鏡)での観察の手順を正しい順序にならべかえるとどうなりますか。次の(あ)～(お)から正しい順序にならべかえたものを選び、記号で答えなさい。

【手順】

- ①プレパラートを動かし、観察したいものを視野の中央にもってくる。
- ②接眼レンズをとりつけてから、対物レンズをとりつける。
- ③顕微鏡を直射日光のあたらない水平な台の上にのせる。
- ④対物レンズとプレパラートを離しながらピントを合わせる。
- ⑤プレパラートをステージの上にのせ、調節ねじをまわして対物レンズとプレパラートをできるだけ近づける。
- ⑥反射鏡の向きを変えて、視野全体が明るくなるようにする。

- (あ) ③ → ⑤ → ④ → ① → ② → ⑥
- (い) ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ①
- (う) ③ → ② → ⑥ → ⑤ → ④ → ①
- (え) ⑤ → ⑥ → ② → ① → ④ → ③
- (お) ② → ⑥ → ① → ⑤ → ④ → ③

(2) (1) の手順①で、観察したいものを視野の中央に持ってくるとき、プレパラートを右上に動かすと、観察したいものの像はどの方向に動きますか。正しいものを次の(あ)～(え)から選び、記号で答えなさい。

- (あ) 右上 (い) 左上 (う) 右下 (え) 左下

- (3) (1)の手順②で、対物レンズをとりつける前に接眼レンズをとりつける理由として最も適当なものを、次の(あ)～(お)から選び、記号で答えなさい。
- (あ) あらかじめ接眼レンズの倍率が決められているため。
 (い) 鏡筒の中にほこりなどが入らないようにするため。
 (う) 対物レンズをステージにぶつけないようにするため。
 (え) 広い視野で観察し、探しやすいようにするため。
 (お) 反射鏡からの光がレンズにまっすぐ届くようにするため。
- (4) (1)の手順③で、直射日光のあたらない場所に顕微鏡を置き、観察する理由として最も適当なものを、次の(あ)～(お)から選び、記号で答えなさい。
- (あ) 直射日光の熱でレンズがゆがみ、倍率が変わってしまうため。
 (い) 直射日光が反射鏡で集められ、机などが発火するのをさけるため。
 (う) 直射日光で目がくらみ、ピントが合わせられなくなるのをさけるため。
 (え) 直射日光の熱で本体が熱くなり、操作できなくなるのをさけるため。
 (お) 直射日光が目に入り、目を傷つけないようにするため。
- (5) 池の中の小さな生物を観察すると、次にあげるプランクトンがみつかりました。この中で光合成をするものをすべて集めたものを、次の(あ)～(お)から選び、記号で答えなさい。

【観察されたプランクトン】

ツリガネムシ・アオミドロ・ミカヅキモ・ゾウリムシ・クンショウモ
 ミジンコ・イカダモ・ヒルガタワムシ・ハネケイソウ・アメーバ・アオコ

- (あ) ツリガネムシ・ミカヅキモ・クンショウモ・イカダモ・ヒルガタワムシ
 (い) アオミドロ・ミカヅキモ・イカダモ・ハネケイソウ・アメーバ・アオコ
 (う) ミカヅキモ・ゾウリムシ・クンショウモ・イカダモ・ハネケイソウ・アオコ
 (え) ミカヅキモ・クンショウモ・イカダモ・ヒルガタワムシ・アメーバ・アオコ
 (お) アオミドロ・ミカヅキモ・クンショウモ・イカダモ・ハネケイソウ・アオコ

- (6) 小さな生物を採集した池には、ヤゴやメダカも生息していました。池の中の小さな生物の動物プランクトン・植物プランクトン・ヤゴ・メダカの個体数を、「食う－食われる」の関係をふまえて考えると、少ない方からどのような順番になっていますか。正しいものを次の(あ)～(お)から選び、記号で答えなさい。
- (あ) メダカ・ヤゴ・動物プランクトン・植物プランクトン
 (い) 植物プランクトン・動物プランクトン・メダカ・ヤゴ
 (う) 植物プランクトン・ヤゴ・メダカ・動物プランクトン
 (え) ヤゴ・メダカ・動物プランクトン・植物プランクトン
 (お) 動物プランクトン・植物プランクトン・ヤゴ・メダカ
- (7) 夏の暑さでこの池のヤゴとメダカがすべて死んだ場合、残された動物プランクトンと植物プランクトンの数の変化を予想するとどうなりますか。最も適当なものを次の(あ)～(か)から選び、記号で答えなさい。
- (あ) まず動物プランクトンの数が増え、次に植物プランクトンの数が減る。
 その後、動物プランクトンの数が減り、植物プランクトンの数が増える。
 (い) まず植物プランクトンの数が増え、次に動物プランクトンの数が減る。
 その後、植物プランクトンの数が減り、動物プランクトンの数が増える。
 (う) まず動物プランクトンの数が増え、次に植物プランクトンの数も増える。
 その後、動物プランクトンの数が減り、植物プランクトンの数も減る。
 (え) まず植物プランクトンの数が増え、次に動物プランクトンの数も増える。
 その後、植物プランクトンの数が減り、動物プランクトンの数も減る。
 (お) まず動物プランクトンの数が増え、次に植物プランクトンの数も増える。
 その後、動物プランクトンと植物プランクトンの数は変化しない。
 (か) まず植物プランクトンの数が増え、次に動物プランクトンの数も増える。
 その後、植物プランクトンと動物プランクトンの数は変化しない。

B 昨年、富士山が世界遺産に登録されました。富士山に関連する自然について、あとの問いに答えなさい。

(8) 気温は標高が100m高くなると、約0.6℃下がります。この割合で気温が低下した場合、富士山の1合目(1405m)が24℃だった時、山頂では約何℃になりますか。次の(あ)～(お)の中から選び、記号で答えなさい。
(あ) -10℃ (い) -5℃ (う) 0℃ (え) 5℃ (お) 10℃

(9) 気温が標高とともに変化するので、生育する樹木の種類も標高とともに変化します。標高0mから富士山を登っていく時の、樹木の種類の变化を正しく表しているものを、次の(あ)～(か)の中から選び、記号で答えなさい。
(あ) 針葉樹・常緑広葉樹・落葉広葉樹
(い) 針葉樹・落葉広葉樹・常緑広葉樹
(う) 常緑広葉樹・針葉樹・落葉広葉樹
(え) 常緑広葉樹・落葉広葉樹・針葉樹
(お) 落葉広葉樹・常緑広葉樹・針葉樹
(か) 落葉広葉樹・針葉樹・常緑広葉樹

(10) 下の樹木を(9)の樹木の種類ごとに正しく分類したものはどれですか。次の(あ)～(お)の中から選び、記号で答えなさい。

[樹木] ヒノキ・カエデ・ツバキ・スギ・ミカン・サクラ

針葉樹	常緑広葉樹	落葉広葉樹
(あ) カエデ・ツバキ	ミカン・サクラ	ヒノキ・スギ
(い) スギ・ツバキ	サクラ・ミカン	カエデ・ヒノキ
(う) ツバキ・ヒノキ	スギ・ミカン	サクラ・カエデ
(え) ヒノキ・スギ	ミカン・ツバキ	カエデ・サクラ
(お) スギ・カエデ	ツバキ・ミカン	サクラ・ヒノキ

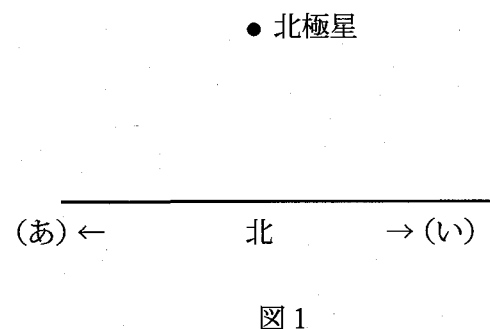
(11) 富士山は日本一の標高をほこる山ですが、世界一の山はエベレストです。この2つの山で、水中に生息する生物の化石が産出されるかどうかを正しく表したものはどれですか。次の(あ)～(え)の中から選び、記号で答えなさい。
(あ) 富士山：産出する。 エベレスト：産出する。
(い) 富士山：産出する。 エベレスト：産出しない。
(う) 富士山：産出しない。 エベレスト：産出する。
(え) 富士山：産出しない。 エベレスト：産出しない。

(12) 富士山の世界遺産の登録によって観光客が増加することは喜ばしいことですが、それによって他の地域からの植物の種子が衣服や靴の底について持ち込まれて生育し、繁殖する可能性が高まることが予想されます。このような植物は、本来その地域に生息する生物の生育や繁殖を妨げる可能性があります。このように他の地域から人間の活動によって入ってくる生物(種)のことを何といいますか。また、それに対して本来その地域に生息していた生物(種)のことを何といいますか。

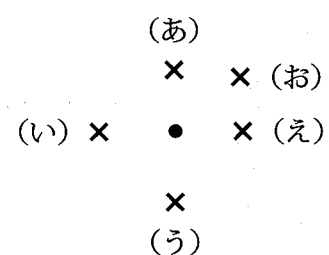
2 次のA、Bの間に答えなさい。

A 星空の観察記録について、あとの問いに答えなさい。

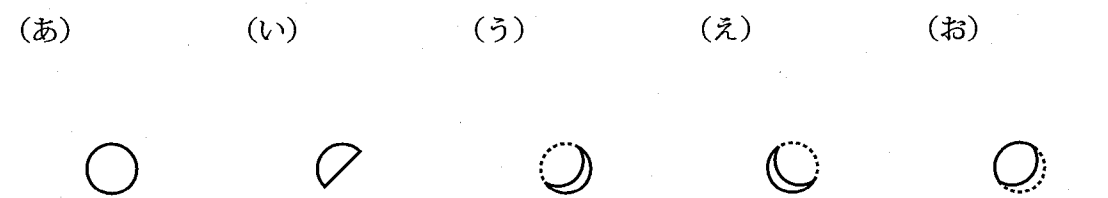
- (1) 図1は8月上旬の午後8時に
東京(北緯36度・東経140
度)で観察したものです。また、
図1の●は北の空の北極星を表
します。この図で東は(あ)・
(い)のどちらの方向ですか。
記号で答えなさい。



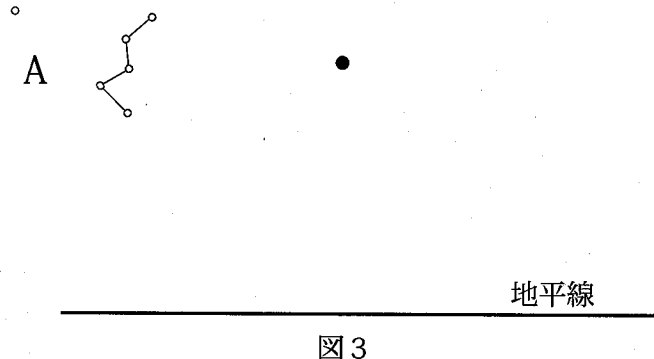
- (2) (1)の観察の3時間後に根室(北
緯43度・東経146度)で観察し
た北極星の位置は次の図2のどのあ
たりですか。次の(あ)～(お)の
うちから1つ選び、記号で答えなさい。
なお、●は図1と同じ、東京に
おける北極星の位置です。



- (3) (1)の観察のとき、月が西の空にしずみかけていました。この月の形として
最も適当なものはどれですか。次の(あ)～(お)のうちから1つ選び、記号で
答えなさい。



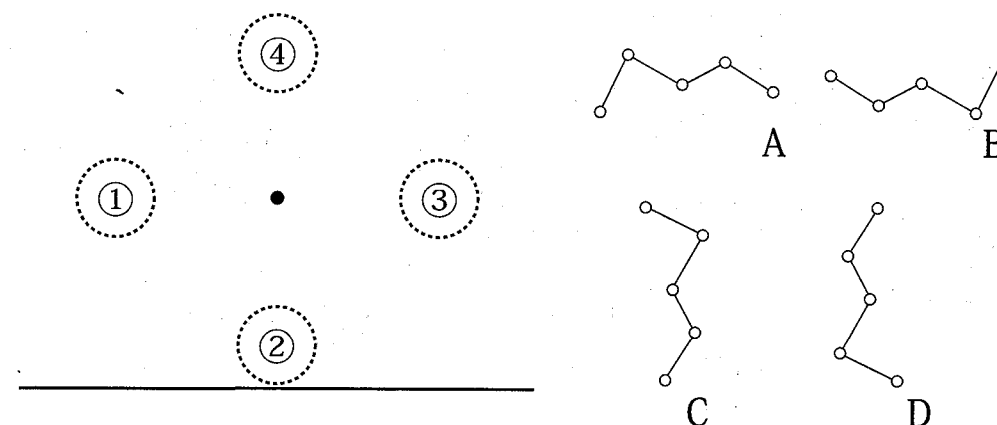
- (4) 図3は東京で観察した2月中旬の午後9時の北の空です。Aの星座は何という
名前ですか。次の(あ)～(お)のうちから1つ選び、記号で答えなさい。なお、
●は北極星です。



- (あ) カシオペヤ座 (い) さそり座 (う) はくちょう座
(え) おおぐま座 (お) おとめ座

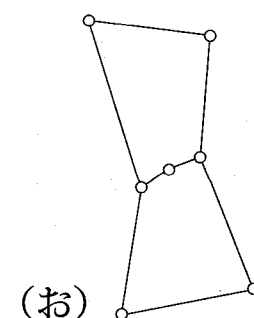
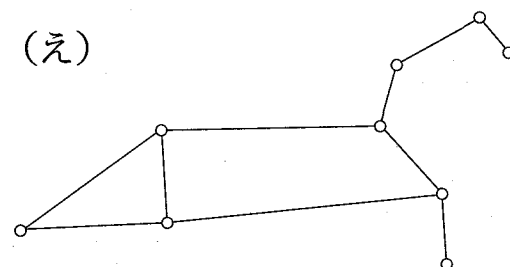
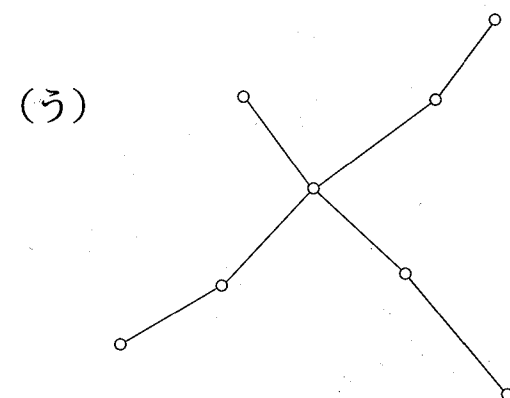
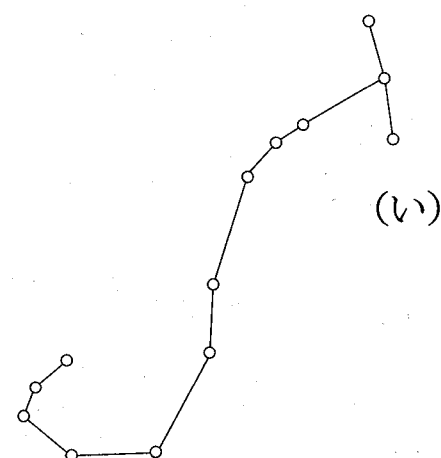
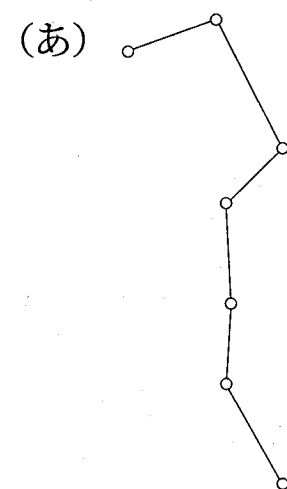
- (5) (4)の(あ)～(お)の星座の中で、赤い色の1等星を含む星座はどれですか。
(4)の(あ)～(お)のうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- (6) (4)の観察から2か月後の午後11時に、星座Aの見える位置とその形の組
合わせとして最も適当なものはどれですか。次の(あ)～(お)のうちから1つ
選び、記号で答えなさい。なお、●は北極星です。



- (あ) ①・A (い) ②・B (う) ③・C (え) ④・D
(お) ①・B (か) ②・C (き) ③・D (く) ④・A

(7) (4) の観察と同時刻に東京で南の空に見える星座の図として最も適当なものはどれですか。次の (あ) ~ (お) のうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。



B 川のはたらきや地層について、次の問いに答えなさい。

(8) ある川岸にがけがありました。このがけは、川がけずってできたものです。流れる川が、がけをつくった作用として最も適当なものを、次の (あ) ~ (う) のうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。

(あ) たい積作用 (い) しん食作用 (う) 運搬作用

(9) 次は、川の上流・中流・下流における川の様子の説明です。川幅、流れの速さ、河原の石の大きさについての説明を見て、適当なものの組合わせを、次の (あ) ~ (く) のうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。

【川幅について】

- ①上流、中流、下流でほぼ同じである。
- ②上流から下流に行くほど広くなる。
- ③上流から下流に行くほどせまくなる。

【流れの速さについて】

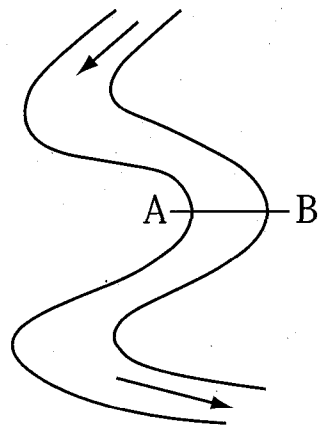
- ④上流、中流、下流でほぼ同じである。
- ⑤上流から下流に行くほど速くなる。
- ⑥上流から下流に行くほど遅くなる。

【河原の石の大きさについて】

- ⑦上流、中流、下流でほぼ同じである。
- ⑧上流から下流に行くほど大きくなる。
- ⑨上流から下流に行くほど小さくなる。

(あ) ①・④・⑦ (い) ②・⑤・⑧ (う) ③・⑥・⑨ (え) ①・⑥・⑦
(お) ②・⑥・⑨ (か) ③・④・⑧ (き) ①・④・⑨ (く) ②・⑥・⑦

- (10) 右の図は、平野を自然の状態で流れる川の図です。矢印は川の流れを表しています。川は曲がりながら流れています。下のこの図に関する説明を読んで、適当なものの組合わせを次の (あ) ～ (く) のうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。



【長い間の川の曲がりかたの変化について】

- ①川の曲がりかたは長い間にわずかつ大きくなるが、時に大きく川の流れが変化することもある。
②川の曲がりかたは長い間にしだいに小さくなり、安定的に川の流れが決まる。

【川の流れの速さについて】

- ③図の A の側のほうが速い。 ④図の B の側のほうが速い。

【川の深さについて】

- ⑤図の A の側のほうが深い。 ⑥図の B の側のほうが深い。

- (あ) ①・③・⑤ (い) ①・③・⑥ (う) ②・③・⑤ (え) ②・③・⑥
(お) ①・④・⑤ (か) ①・④・⑥ (き) ②・④・⑤ (く) ②・④・⑥

- (11) 地層をつくる主なものは、岩石が小さくくだかれたものです。岩石が小さくくだかれたものは粒の大きさによって名称が変わります。粒の大きさが大きい順に並べたものとして最も適当なものを、次の (あ) ～ (か) のうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (あ) れき・砂・どろ (い) れき・どろ・砂 (う) 砂・れき・どろ
(え) 砂・どろ・れき (お) どろ・れき・砂 (か) どろ・砂・れき

- (12) 2 種類の地層を調べたら次のような特徴がみられました。このうち火山のはたらきでできた地層の特徴として最も適当なものを、(あ) ～ (え) のうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (あ) 地層の中にアンモナイトがみられる。
(い) 地層の中の小石は、角がとれてまをみを帯びている。
(う) 地層の中に、角ばった石や、小さなあながたくさんあいた石がある。
(え) 1 つの層の中で下から順に、大きい粒から小さい粒へと変化している

- (13) ある地層 A からはシジミ貝の化石がみつかり、また別の地域の地層 B からはサンゴの化石がみつかりました。このことから、地層 A・地層 B ができた時の様子についてわかることは何ですか。最も適当な組合わせを、次の (あ) ～ (か) のうちから 1 つ選び、記号で答えなさい。

【できた時の様子についてわかること】

- ①川が海に流れ込んでいるような場所であった。
②暖かく深い海であった。
③暖かく浅い海であった。
④冷たく浅い海であった。

- | | 地層 A | 地層 B | | 地層 A | 地層 B | | 地層 A | 地層 B |
|-----|------|------|-----|------|------|-----|------|------|
| (あ) | ① | ・ ② | (い) | ② | ・ ③ | (う) | ③ | ・ ④ |
| (え) | ④ | ・ ① | (お) | ① | ・ ③ | (か) | ② | ・ ④ |

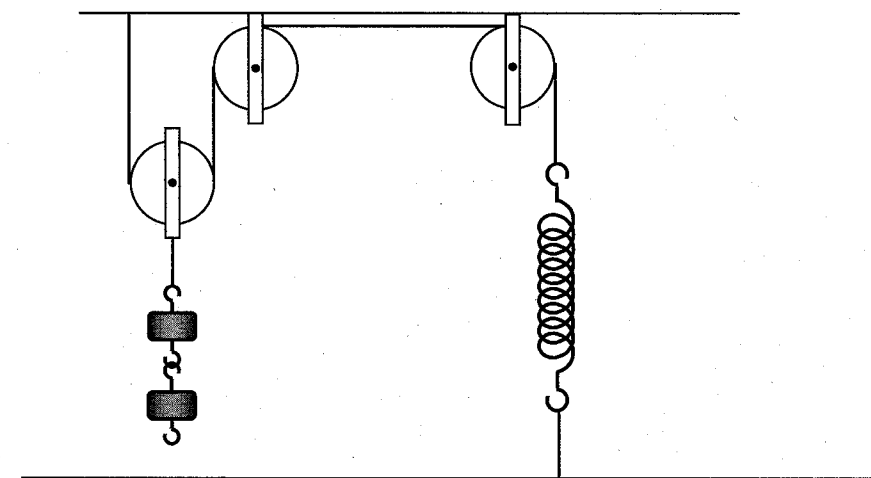
3 次のA、Bの問いに答えなさい。

A 次の問いに答えなさい。

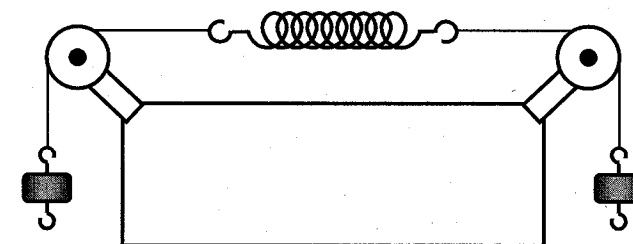
(1) 次の物質を同じ重さで比べたとき、体積の大きい順に並べ変えなさい。

(あ) 水 (い) オリーブオイル (う) アルミニウム

(2) 100 gのおもりをつるすと2 cm伸びるバネを使って、図のように、50 gのおもりを2個、滑車を使ってつりました。このときのばねの伸びを答えなさい。ただし、バネ自身や滑車や糸の重さは考えないこととします。

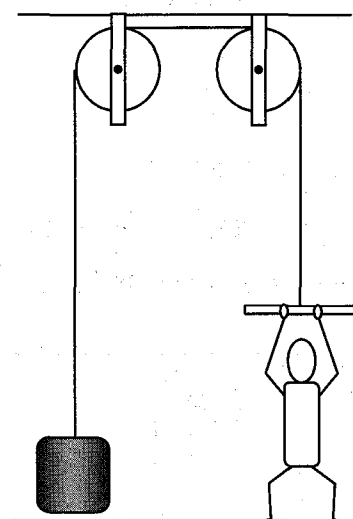


(3) 100 gのおもりをつるすと2 cm伸びるバネを使って、図のように、50 gのおもりを両側に滑車を使ってつりました。このときのばねの伸びを答えなさい。ただし、バネ自身や糸の重さは考えないこととします。

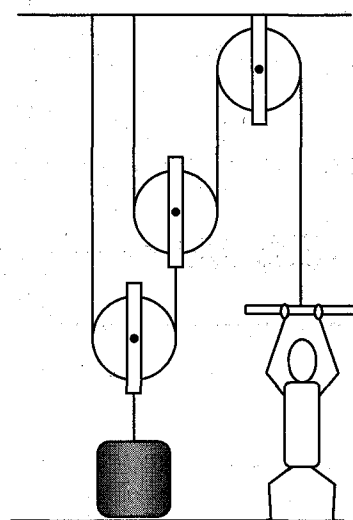


次のページに 3 があります。

- (4) 100 kg までの荷物を道具を用いずに持ち上げる力のある、体重 60 kg の重量挙げの選手がいます。この人が次のような滑車を用いると何 kg までの荷物を持ち上げることができますか。ただし、荷物以外の滑車・ロープ等の重さは考えないこととします。



- (5) 100 kg までの荷物を道具を用いずに持ち上げる力のある、体重 60 kg の重量挙げの選手がいます。この人が次のような滑車を用いると何 kg までの荷物を持ち上げることができますか。ただし、荷物以外の滑車・ロープ等の重さは考えないこととします。

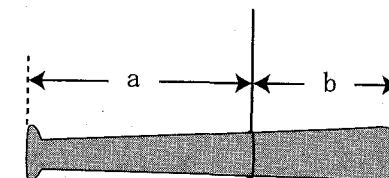


- (6) 水を入れたコップに氷を浮かべ、そのコップを台はかりにのせました。このとき、台はかりの指し示す値は、次のどれと等しくなりますか。次の (あ) ~ (お) から正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。

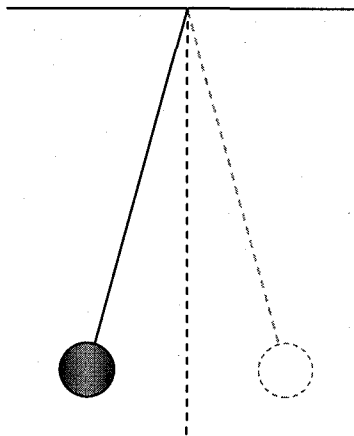
- (あ) 「コップの重さ」 + 「水の重さ」 + 「氷の重さ」
- (い) 「コップの重さ」 + 「水の重さ」 + 「氷の重さ」 + 「水からの浮力の大きさ」
- (う) 「コップの重さ」 + 「水の重さ」 + 「氷の重さ」 - 「水からの浮力の大きさ」
- (え) 「コップの重さ」 + 「水の重さ」 + 「水からの浮力の大きさ」
- (お) 「コップの重さ」 + 「水の重さ」 - 「水からの浮力の大きさ」

- (7) 図のような 1 種類の物質でできたバットを 1 本の糸でつり下げたところバランスがとれました。このとき、つりさげたところを中心に左右の重さを比較するとどうなっていますか。ただし、左の長さ a は右の長さ b より長くなっていました。次の (あ) ~ (え) から正しいものを 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (あ) 右の重さの方が左の重さより重い。
- (い) 左の重さの方が右の重さより重い。
- (う) 左右とも同じ重さである。
- (え) 物質の種類によって変わるので、どちらが重いかわからない。



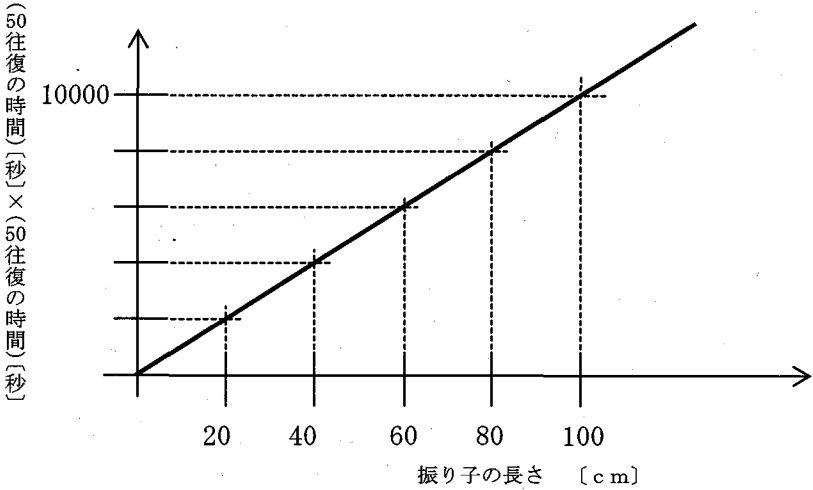
B 図のような振り子について、振れ幅が小さいときの「振り子の長さ」と「1往復にかかる時間」の関係を調べてみました。あとの問いに答えなさい。



同じおもりを使い、「振り子の長さ」をいろいろ変えて、50往復の時間を調べたところ、下の表のようになりました。

振り子の長さ [cm]	20	40	60	80	100
50往復の 時間 [秒]	44.7	63.2	77.5	89.4	100.0

また、横軸を「振り子の長さ」、たて軸を「50往復の時間」を2回かけた値にしてグラフを書いたところ、図のように、比例関係になることがわかりました。これについて、あとの問いに答えなさい。



- (8) この実験で振り子の長さを4倍にしたとき、50往復の時間はもとの長さとは比べてどのようになりますか。次の(あ)～(お)から正しいものを選び、記号で答えなさい。
- (あ) 時間が4倍になる。 (い) 時間が2倍になる。
(う) 時間は変わらない。 (え) 時間は半分になる。
(お) 時間は4分の1になる。
- (9) この実験でおもりの重さを4倍にしたとき、50往復の時間はもとの重さとは比べてどのようになりますか。次の(あ)～(お)から正しいものを選び、記号で答えなさい。
- (あ) 時間が4倍になる。 (い) 時間が2倍になる。
(う) 時間は変わらない。 (え) 時間は半分になる。
(お) 時間は4分の1になる。
- (10) 振り子の長さを200cmにしたとき、50往復の時間は何秒になりますか。次の(あ)～(く)から、最も適当な値を記号で選び答えなさい。
- (あ) 100 秒 (い) 120 秒 (う) 140 秒 (え) 160 秒
(お) 180 秒 (か) 200 秒 (き) 310 秒 (く) 400 秒
- (11) 振り子の長さを変えたとき、50往復にかかる時間が3倍になったとすると、振り子の長さはもとの何倍にしたと考えられますか。整数、または分数で答えなさい。
- (12) 左の表とグラフを見て1往復にかかる時間が5秒となる振り子の長さをcm単位の整数で求めなさい。

- 4

下のそれぞれの問いの3つの物質を区別するために、(あ)～(お)の実験を行いました。正しい結果を示している実験が、それぞれについて1～3つあります。(あ)～(お)から正しい結果を示している実験をすべて選び、記号で答え、その正しい結果を示している実験の文章中の()内にあてはまる語句を答えなさい。なお、以下に示す例のように解答すること。

〈例〉
水素・酸素・アンモニアを区別する実験

- (あ) 気体()だけ、刺激臭をもっていた。
(い) 気体()だけは水にあまり溶けず、水上置換法で集められた。
(う) 3つの気体の中には、水に溶かすとアルカリ性を示すものが1つだけあった。その気体をBTB液に通すと、BTB液は()色になった。
(え) 気体()は空気中に約80%含まれていた。
(お) 気体()だけ、無色の気体であった。

記号	語句	記号	語句	記号	語句
(あ)	アンモニア	(う)	青		

(1) 銅・鉄・アルミニウムを区別する実験

- (あ) 固体を塩酸に入れたら、固体()だけが気体を発生した。
(い) 固体を水酸化ナトリウム水溶液に入れたら1つだけ気体()を発生し、溶けた。
(う) 固体()だけが、黒、白、灰色、銀色以外の色だった。
(え) それぞれの固体に電気を通したら、固体()だけが電気を通した。
(お) しめった空気中に長い間おいておいたら、固体()だけが黒、白、灰色、銀色以外の色にさびた。

(2) 亜鉛・アルミニウム・金を区別する実験

- (あ) 固体を塩酸に入れたら、固体()だけが気体を発生しなかった。
(い) 固体を水酸化ナトリウム水溶液に入れたら、1つだけ気体()を発生しなかった。
(う) 磁石を近づけたら、固体()だけが磁石についた。
(え) それぞれの固体に電気を通したら、固体()だけが電気を通した。
(お) しめった空気中に放置しておいたら、固体()だけが黒、白、灰色、銀色以外の色にさびた。

(3) 鉄・金・銅を区別する実験

- (あ) 固体を塩酸に入れたら、固体()だけが気体を発生して溶けた。
(い) 固体を水酸化ナトリウム水溶液に入れたら、1つだけ気体()を発生し、溶けた。
(う) 固体()だけが、黒、白、灰色、銀色以外の色だった。
(え) それぞれの固体に電気を通したら、固体()だけが電気を通した。
(お) 磁石を近づけたら、固体()だけが磁石についた。

(4) 亜鉛・アルミニウム・鉄を区別する実験

- (あ) 固体を塩酸に入れたら、固体()だけ気体を発生しなかった。
(い) 固体を水酸化ナトリウム水溶液に入れたら固体()だけ気体を発生しなかった。
(う) 固体()だけが、黒、白、灰色、銀色以外の色だった。
(え) しめった空気中に放置しておいたら、すべて同じ()色にさびた。
(お) 磁石を近づけたら、固体()だけが磁石につかなかった。

(5) 水酸化ナトリウム・石灰石・砂糖を区別する実験

- (あ) 固体を塩酸に入れたら、1つの固体だけが気体()を発生した。
- (い) 100 gの水に5 gの固体を溶かしたら、固体()だけが溶けて固体が見えなくなった。
- (う) 固体を水に入れよくかき混ぜた液体に、赤色リトマス紙をつけたら、固体()の入った液体だけが、リトマス紙が青色になった。
- (え) 固体を水に入れよくかき混ぜた液体に、電流を通したら固体()の入った液体だけが、電流を通した。
- (お) 固体()以外は色が白かった。

(問題は前のページで終わりです。)

(6) 食塩・砂糖・水酸化ナトリウムを区別する実験

- (あ) 固体を塩酸に入れたら、固体()だけ気体を発生しなかった。
- (い) 100 gの水に5 gの固体を溶かしたら、固体()だけが溶けきれずに残った。
- (う) 固体を水に溶かし、緑色のBTB液を加えたら、固体()の溶液の色だけが緑色のままであった。
- (え) 固体が溶けた水よう液を加熱して蒸発させたら、固体()の入った水よう液だけに黒い固体が残った。
- (お) 固体が溶けた水よう液に電流を通したら、固体()の入った水よう液だけが、電流を通さなかった。

平成 26 年度
第 1 回 入学試験 《理科》 解答用紙

受験番号					ふりがな	
					氏 名	

1

(1)		(2)		(3)		(4)	
(5)		(6)		(7)			
(8)		(9)		(10)		(11)	
(12)	入ってくる生物(種)		生息していた生物(種)				

合計

1

2

(1)		(2)		(3)		(4)	
(5)		(6)		(7)			
(8)		(9)		(10)			
(11)		(12)		(13)			

2

3

(1)	() → () → ()			(2)	cm		(3)	cm		(4)	kg	
(5)	kg		(6)			(7)			(8)			
(9)			(10)			(11)	倍		(12)	cm		

3

4

(1)	記号	語句	記号	語句	記号	語句
(2)	記号	語句	記号	語句	記号	語句
(3)	記号	語句	記号	語句	記号	語句
(4)	記号	語句	記号	語句	記号	語句
(5)	記号	語句	記号	語句	記号	語句
(6)	記号	語句	記号	語句	記号	語句

4